

# 「誇れる」地域の宝 余土編

## ～まちのいいところ～



余土中学校にある盲天外の碑

余土地区は、人口2万3323人、世帯数9392世帯(7月1日現在)で、市中心部から5キロに位置します。市内への通勤、通学に便利なことから年々人口が増加し、本市のベッドタウンとして発展しています。

地区の南側を流れる石手川と重信川は、かつて度々はらんし住民を苦しめてきましたが、江戸時代に市坪の安長九郎左衛門が私財を投じ丈夫な堤を作ることに尽力しました。この堤防は「安長堤」と呼ばれ、堤からは充実したスポーツ施設を備え、運動を通じ健康で豊かな生活を送るきっかけ作りの場として市内外の人に利用されている松山中央公園が見えます。

また地区の偉人に「森盲天外」がいます。本名は森恒太郎と言います。明治時代、盲目のハンディキャップを乗り越え余土村長を務めました。恒太郎は村を豊かにするために7つの決まりごと(しつかり貯金しよう・教育

に力を入れよう・小作人が困らないように助けようなど)を作り、明治36年に余土村が国から「全国優良模範村」として表彰を受けるなど、住民が幸せに暮らせる村づくりに力を注ぎました。

恒太郎の功績や教えは地区内の小学校の授業で扱われるなど、今も余土地区で受け継がれています。



安長堤から見える松山中央公園



地区課題を市長と話す参加者

### 住民の声

・余土中学校の敷地は市道で分断されているため移転を要

望しているが、どのように考えていますか

・東余土地区には集会所がないため、住民の集えるスペースを作ってほしい

・まちづくり協議会だけでは手に負えないほどの住民要望が出ています。対応方法のアドバイスがほしい

※抜粋、要約しています。詳細は市ホームページに掲載します

### 参加者募集

第11回 八坂地区

お問い合わせは、市民参画まちづくり課 ☎948 6383  
FAX 934 3157

## 余土地区

# タウンミーティング No.7

地域で市長と話そう!

### 7月5日開催・余土小体育館・参加者106人

【日時】 9月29日(木)19時～20時30分

【場所】 市青少年センター(築山町)3階大ホール

【対象】 八坂地区に在住または通勤・通学している人

【定員】 80人程度

【申し込み】 8月31日(水)までに、直接または郵送、ファクス、eメールで、参加申込書

(市民参画まちづくり課(市役所本館9階)・市ホームページ(あり))に住所、氏名、電話番号、年齢、性別、勤務先(学校名)、市長と話したいことを書いて、〒790 8571 市民参画まちづくり課 @city.matsuyama.ehime.jp

# DISCOVER 風早 KAZAHAYA

## 魅力を発見 風早

### 知ったこと! 風早① 北条地区(安居島)



石段を登り姫坂神社へ参る島民ら

### 安居島の歴史

北条港の北西13・5キロに浮かぶ安居島。かつて船の風待ち潮待ち港でにぎわった島は人口の流出と高齢化が進み、今は約20人が静かに暮らします。「何もないとこよ」と島民は話しますが、島に残る豊かな自然は、都会では得ることのできない心の癒やしを与えてくれます。

7月、姫坂神社祭典の日、風と潮の音に包まれる静かな島に太鼓の音が響きます。島民は社殿まで続く石段を登り、青く広がる瀬戸内海を見て一息つきまします。この美しい自然とともに歴史を歩んできた安居島。島の歴史は、江戸時代に大内金左衛門による開拓に始まり、動力船の登場まで島は帆船の風待ち潮待ち港として活気にあふれました。今は安居島の開祖である金左衛門の碑が、ひっそりと海を見つめています。

### 海を楽しむ来島者

夏の海水浴や釣りなど、安居島を訪れる人は時間を忘れ、島の海を楽しんでいます。

### わたしの自慢

他県から移り住んだ島で唯一の中学生、岡崎瞬さんに、安居島の自慢を聞きました。



岡崎 瞬さん (北条北中3年)

島民は主に漁業で生計を立てます。また島の女性は、11月末から4月に採るヒジキの加工にやりがいを感じています。ヒジキを湯がき立ち

優しい島の人たちと毎日楽しく暮らしています。透き通る島の海は、自慢できるわたしの宝物。多くの人に来てもらいたい島よさを知ってもらいたいな。



テレビ愛媛で放送

### 市政広報テレビ

放送局: テレビ愛媛  
毎週月曜日 19時54分～20時  
再放送/毎週金曜日 16時49分～16時53分

9月の番組(予定)は

- 5日 まつやまファミリー・サポート・センターって?
- 12日 子規没後110年祭
- 19日 動物は責任をもって飼いましょう
- 26日 まつやまお城下ウォーク

お問い合わせは、広報課 ☎948-6705 FAX 934-2578

お問い合わせは、水資源担当部長付 ☎948 6947  
FAX 934 1886

### 「水問題に関する協議会」第5回幹事会を開催



第5回幹事会

県・西条市・新居浜市および本市の4者が、加茂川および黒瀬ダムの水資源の有効活用その他の水問題を話し合う「水問題に関する協議会」第5回幹事会が7月26日、県庁で開かれ、ダムによる水資源開発の仕組みについて協議しました。